

『星の王子さま』をみる皆さんへ

俳優(キツネ役) 工藤順子



王子さまは旅をしながら、疑問を感じたり、不思議に思ったことを「どうしてだろう?」「なぜだろう?」と自分や人に問いかけます。そして、「心で見なければ、大切なことは目には見えない」という言葉に出会います。

みんなも、そんな王子さまと一緒に「自分の大切なものってなんだろう?」と、旅をしてくれたら嬉しいです。そして、ひとりで寂しい旅をする王子さまを励ましてあげてください。自分の夢、友だちや家族のこと—、みなさんが見つけた「大切なもの」は、きっと自分や誰かにとっても、自由に未来へ羽ばたくための勇気と希望になると思います。

たまに私は「大切なもの」を忘れ落ち込んでしまう時があります。そんなとき私は、この芝居を一緒につくったみんなの声や笑顔、その風景を思い出し、振り返るようにしています。すると、なんだか勇気がわいてくるのです。

みなさんも、心がきりきりして、誰かのことを考える時間も、気持ちもなくなってしまふことがあるかもしれません。でも、大丈夫です。王子さまは、いつでもそばにきて、笑いながら元気に優しく、あなたの心に話しかけてくれます。

東京演劇集団風 — 未だ形を採らない豊かさを求めて

1987年に創立。この名前には“自由に風のようにものをつくる”という思いが込められています。1999年には、東京・東中野に専属の拠点劇場(レパートリーシアター KAZE)を建設。

劇作家ベルトルト・ブレヒトや現代劇作家マティ・ヴィスニユックなどの作品を中心に、現代劇を上演しています。2003年からは、国際演劇祭を開催し、海外アーティストとの交流や共同制作も行なっています。

また、中学生・高校生を対象とした巡回公演にも力を注ぎ、ブレヒト作『肝っ玉おっ母とその子供たち』、ヴィスニユック作『ジャンヌ・ダルク—ジャンヌと炎』をはじめ、6作品が各地での上演活動を続けています。特に創立以来、上演を続けている『星の王子さま』は劇団の代表作です。2017年には創立30周年を迎え、記念企画として、レパートリー作品と新作の上演を2年間にわたり行いました。

2019年からは誰もが一緒に楽しめるバリアフリー演劇の上演を開始しました。



東京演劇集団風
Tokyo Theatre Company KAZE

〒164-0003 東京都中野区東中野1-2-4
Tel.03-336 3-3261【代】 Fax.03-3363-3265
E-mail: info@kaze-net.org URL: http://www.kaze-net.org/

星の王子さま

ミュージカル ほしのおっじさま

作 サン＝テグジュペリ Saint-Exupéry
訳 内藤濯(岩波書店刊)
構成・演出 浅野佳成

東京演劇集団風

文化芸術による子供育成総合事業 — 巡回公演事業 —

我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。事前のワークショップでは、子供たちに実演指導または鑑賞指導を行います。また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。



令和3年度 文化芸術による子供育成総合事業 — 巡回公演事業 —

Le Petit Prince

とうきょうえんげきしゅうだんかぜ
東京演劇集団風の

ミュージカル

星の王子さま



ちっぼけな星にひとり住んで
いる王子さま。ある日、その星にきれいな一輪の花が咲きます。王子さまは喜んで、花と仲良く暮らしますが、ある時ちょっとしたことでけんかになってしまいます。そして王子さまは、自分の星を飛び出して、星を巡る旅に出かけます。王子さまは、さまざまな大人たちと出会いますが、なかなか自分が住みたいと思う星が見つかりません。最後に地球にやってきた王子さまは、砂漠で飛行士と出会い、一緒に旅を続けます。飛行士や一匹のキツネと友だちになることを通して、誰にでも“かけがえのないもの”があることを知った王子さまは、花が自分にとって大切な、守らなければならない存在だと気がつきます。そして成長した王子さまは、飛行士と地球に別れを告げて、花のために自分の星に帰ろうと決心するのです。

ひとつあるからなんだよ

星があんなに美しいのも、目に見えない花が



フランスで生まれた作者サン＝テグジュペリは、1943年、第二次世界大戦のさなかに、この小さな少年の物語『星の王子さま』を書きました。大きな戦争の時代を経験したサン＝テグジュペリは、この作品に、“物事の奥深くにある真実を心で見たい”“思い出や美しいものを感じる心を大切にしたい”という想いを込めています。懸命に生きる小さな王子さまの勇気と、美しさや、はかなさが描かれているこの物語の世界を大切に、『星の王子さま』を上演しています。

フランスで生まれた作者サン＝テグジュペリは、1943年、第二次世界大戦のさなかに、この小さな少年

“日本のすべての子どもたちへ”

とうきょうえんげきしゅうだんかぜ ほうし おうじ じょうえんかつどう きょうかん
東京演劇集団風の『星の王子さま』の上演活動に共感した
サン＝テグジュペリの遺族から日本の観客に届けられたメッセージ



日本の小さな子どもたちよ、あなたがたの勇気は、この星ぜんたいにとってのお手本です。太陽がまた輝き出すという希望を失わないでください。あなたがたはわたしたちからはあまりに遠く離れているので、この目であなたがたを見ることはできません。でも心の目で見ることが可能です。そして言わせてください。星の王子さまはあなたがたとともにいて、あなたがたを助けてくれます。彼は世界のすべての子どもたちの友だちです。彼はあなたがたの友だちなのです。

——心からの友情を込めて

フランソワ・ダゲイ François d'Agey

(サン＝テグジュペリ財団理事長 Succession Antoine de Saint Exupéry)

キャスト

王子……白根有子
飛行士……緒方一則
キツネ……工藤順子
花……渋谷愛
ヘビ など……栗山友彦
星の住人 など……中村滋 ほか

スタッフ

音楽……八幡茂
演出助手……江原早哉香 / 西垣耕造
舞台美術……松井るみ
照明……坂野貢也
音響……酒見篤志
衣裳……出川淳子
振付……郡司行雄